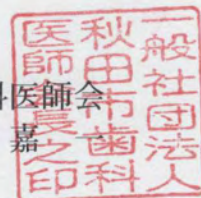


一社秋市歯発第8号
平成30年4月5日

公益社団法人秋田県理学療法士会
会長 菅原慶勇 様

一般社団法人秋田市歯科医師会
会長 佐々木 嘉



平成30年度一般社団法人秋田市歯科医師会主催 学術講演会について (ご案内)

陽春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本会会務の運営に特段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび本会では歯学博士の舘村卓先生をお招きし、下記の要領にて貴会後援のもと、学術講演会を開催しますのでご案内申し上げます。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、貴会会員の皆様へ周知ならびに参加についてご配慮くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 名 称 学術講演会
「あなたの口腔ケアに効果がないのはどうしてか
- 3つのキーフレーズで考える摂食咀嚼嚥下障害への対応 -」
2. 日 時 平成30年6月10日(日) 午前9時30分～午後4時30分
3. 会 場 秋田市文化会館 小ホール
4. 対 象 者 ご興味のある方はどなたでも聴講いただけます。
5. 内 容 詳しくは、別添のポスター、案内チラシをご参照ください。
6. 定 員 400名
7. 申込方法 チラシ裏面の申込書を FAX で秋田市歯科医師会事務局へお申し込みください。
8. そ の 他 当日、駐車場の混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ先】 一般社団法人秋田市歯科医師会 事務局
〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-102
TEL018-823-4564 FAX018-888-0123
E-mail akita@akita-da.or.jp

あなたの口腔ケアに 効果がないのはどうしてか

～3つのキーワードで考える 摂食咀嚼嚥下障害への対応～

一言に「口腔ケア」と言っても、その内容は施設ごとに任されています。せつかく患者さんのために行うのであれば、より効果的な方法を取り入れませんか？
口腔ケアの第一人者である舘村卓先生をお迎えし、次の日から活用できる考え方についてお話をいただきます。

講師

たちむら たかし
歯学博士 舘村 卓先生

一般社団法人TOUCH代表理事

大阪大学大学院、東北大学大学院、岡山大学、奈良県立医科大学、光華女子大学の非常勤講師・招聘教員・教授を歴任。

「摂食嚥下障害のキュアとケア 第2版(医歯薬出版)」

「口腔ケアプログラムの作り方(単著 永未書店)」など口腔ケア・咀嚼嚥下に関連する名著を多数執筆。

TOUCHとは「生涯、口から食べることを、そして人らしく生きることを支援する」を合言葉に設立した法人。施設の特性と利用者の様態や要請に基づいて、ニーズに応じたサービスが提供できるように職員と施設の質を高めるプログラム(講習・実習、定期的再評価)の提供を行っている。



日時

平成30年6月10日(日)

9:30～16:30(開場は9:00) ※途中、休憩をはさみます。昼食は各自ご用意ください。

13:30～14:30 劇団「ちいさなお世話」による、
「笑って、気づけて、ためになる」寸劇があります

会場

秋田市文化会館小ホール

対象

ご興味のある方はどなたでも聴講いただけます。【定員400名】

参加費

無料 ※事前申し込みが必要です。裏面の申込書をFAXにてご送信ください。

申込先

秋田市歯科医師会事務局(高橋) TEL 018-823-4564/FAX 018-888-0123

主催

一般社団法人 秋田市歯科医師会

後援

秋田県医師会 秋田県歯科医師会 秋田県薬剤師会 秋田県看護協会 秋田県作業療法士会 秋田県理学療法士会
秋田県栄養士会 秋田県言語聴覚士会 秋田県老人福祉施設協議会 秋田県歯科衛生士会 秋田市 秋田市医師会
秋田県薬剤師会秋田中央支部 秋田県中央地区介護支援専門員協会 秋田市社会福祉協議会 (順不同)

平成30年6月10日(日) 9:30~16:30 秋田市文化会館小ホールにて
あなたの口腔ケアに効果がないのはどうしてか
~3つのキーフレーズで考える摂食咀嚼嚥下障害への対応~

講師 舘村卓先生より

摂食咀嚼嚥下障害は、社会参加を妨げる障害の一つであり、「口から食べること」への支援が、様々な生活環境で求められている。それは、医療上の必要性から選択された非経口的栄養法による消化管の廃用化が、栄養状態を悪化させて日常生活を障害し、生じた低活動性が食欲を低下させることでさらに低栄養となる悪循環(フレイルティサイクル)の引き金であることが明らかになったことにある。

経口摂取のためには口腔機能の改善と維持が必要であることから、最近「口腔機能療法」のための口腔への介入を「口腔ケア」と呼ぶ場合がある。しかしながら、現場では、棒付の飴玉を舂めさせたりガーゼに包んだ果実を含ませて咀嚼させたり、スポンジブラシで軟口蓋や前口蓋弓を押すことなどを口腔ケアと称している場合も散見される。理論の裏付けのない「口腔ケア」を行った結果、歯垢で汚染された刺激唾液を誤嚥させて肺炎を誘発させていることもある。

摂食嚥下障害への対応は、①呼吸路の安全性の確保、②口腔咽頭機能の賦活、③口腔咽頭機能のレベルに応じた食物調整の3つのキーフレーズの励行である。この原則は年齢、背景疾患に関わらず共通する。さらに、対象者の生活状況に応じて、治療的から維持的な口腔清掃と口腔機能療法の4つの組み合わせでプログラムを策定する必要がある。今回、適切な口腔ケアプログラム構成のために必要な考え方についてお話ししたい。

劇団「ちいさなお世話」

2016年秋田市で旗揚げした劇団。介護など身近なテーマについて、講和と寸劇を組み合わせた公演を行う。団員は福祉・保険・医療に携わる「他業種連携ネットワークいいとこねっと」のメンバーで構成されている。親しみやすく、臨床に根ざした公演は「笑えて、気づけて、ためになる」と、好評です。

参加申込書

申込期限:平成30年5月26日迄

一般社団法人秋田市歯科医師会事務局宛 **FAX018-888-0123**

所属施設名

お申込者
連絡先

※所属や資格のない個人の方も歓迎です

参加者氏名	職種	参加者氏名	職種

※歯科医師会会員の方は「生涯研修事業ICカード」をご持参ください。

※参加者多数の場合は、本用紙をコピーしてお使いください。

※お申し込みは先着順です。定員に達した時点で予告なく受付を終了する場合がございます。あらかじめご了承ください。